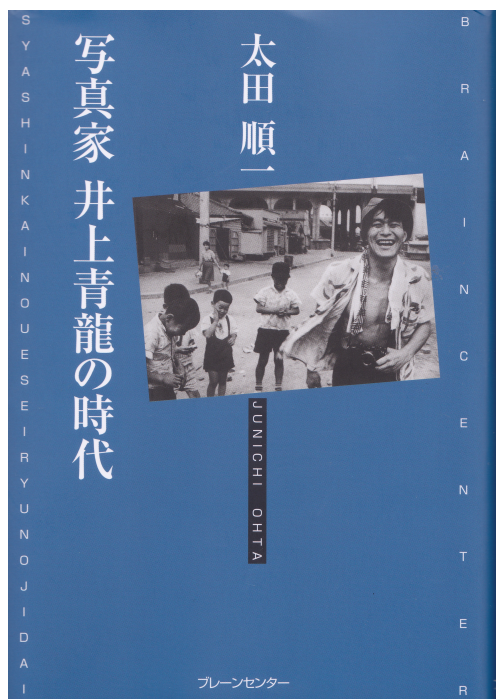


# 「大阪を撮る」

公開サロン

## —写真家井上青龍とその時代—



かつてこんな凄い写真家が  
いたことをあなたは、ご存知で  
したか？

激動の1960～70年。見る者の心に突き刺さるく釜ヶ崎の衝撃的な写真で登場した井上青龍。伝説中の人物と化した今、なお輝き続けるこの写真家の実像に迫ります。(本の帯から)

写真家、太田順一さんが6年の歳月をかけて長編ノンフィクション(ブレインセンター)を刊行されました。井上青龍をとりまく人間群像を生き生きと描いています。ここでは、太田さんにこの本にまつわるお話を自由自在に語っていただきます。

2/23  
(土)

18:00～  
19:30

ゲスト 太田 順一さん(写真家)

1950年奈良県生まれ。  
写真集に「女たちの猪飼野」「大阪ウチナンチュー」「化外の花」「群集のまち」「父の日記」など多数。

会場

キャンパスポート大阪  
(大阪市北区梅田1-2-2  
大阪駅前第2ビル4階)

定員 50人(先着順)  
参加費 1000円  
(資料代など)

申し込みは、電話、FAX、Eメールで  
大阪自由大学事務局へ

電話06-6386-4575 FAX06-6386-1893

E-mail: [kansaiforum@gmail.com](mailto:kansaiforum@gmail.com)

URL: <http://kansai.main.jp>

大阪自由大学 主催